

目指す児童像

人の気持ちを
思いやれる子
進んで考え
行動できる子
自分を
大切にできる子

海道小だより

第 2 号

令和5年5月発行

宇都宮市立海道小学校

校長 小栗 克樹

木々の緑が鮮やかな季節となりました。学校では4月の「慣らし運転」も終え、ゴールデンウィーク明けから今年度の学校生活が本格的にスタートしました。今回は、その一部をご紹介します。

給食再開 (5/1)



4月中は、給食室の空調工事のため給食の提供ができませんでした。保護者の皆様には、お忙しい中、毎日お弁当を用意していただき、本当にありがとうございました。

5月1日、待ちに待った給食が再開されました。1年生は初めての給食でした。初日のメニューは豆の入ったカレーライス。みんなたくさん食べました。給食当番の仕事もしっかりできました。

青空給食 (5/10)



海道小学校では、1年生から6年生までが入った縦割り班を編成し、日々の清掃活動や縦割り遊び、集会活動などに取り組むことを通して、思いやりの心や自主的に取り組む意欲などを育てています。

この日は校庭に出て班ごとに「お弁当」の形にしてもらった給食を食べ、今後の遊びの計画を立てて、最後にドッジボール集会に向けて練習をしました。みんなで輪になって食べた給食の味は格別でした。

田植え (5/11)



海道小学校では、生命に対する関心や愛情、協力する心や働く勤労意欲を育むことを目的に、宇都宮市の「**頑張る学校プロジェクト**」事業を活用して、毎年、米作りとサツマイモ作りを行っています。

この日は2年生と5年生が近くの稲果樹園様からお借りしている水田に出かけ、田植えを行いました。きちんと整列して話を聞く2年生、2年生に優しく教えてあげる5年生の姿に成長を感じました。

見守り下校 (5/12)



「**子どもの見守り強化月間 (4/12~5/12)**」の最終日に当たるこの日、下川侯駐在所の駐在さん、スクールサポーターさん、交通指導員さん、地域安全ボランティアさん、保護者の皆さんにご来校いただき、見守り下校を行いました。

毎日、本当にたくさんの方に見守っていただきながら安全に登下校できていることを改めて実感する機会となりました。いつもありがとうございます。

新体力テスト (5/18)



青空給食や田植えなど、上級生と下級生と一緒に活動することが海道小学校の特色の一つですが、コロナ禍の3年間は中止していた活動もありました。

新体力テストもその一つです。この日は4年ぶりに縦割り班で測定を行いました。下級生に優しく教えてあげる姿、待ち時間を安全に過ごせるように気遣う姿、水分を補給するように声をかける姿など、6年生の頼もしい姿を多く見ることができました。

修学旅行 (5/25・26)



今年度の修学旅行は4年ぶりに県外に出て、鎌倉・東京方面に行ってきました。

1日目は鎌倉での班別行動でした。予想以上の混雑やミスコースなどの困難を班の仲間と助け合って乗り越え、時間通りに鶴岡八幡宮に集合した子どもたちの顔は、少し頼もしくなったように見えました。

2日目は国会議事堂を見学し、東京スカイツリーでお土産をたくさん買って、帰路につきました。

1年生ふれあい給食会 (5/25)



6年生が修学旅行に行っている間、余裕が生じる食器等を活用して、1年生と保護者が一緒に給食を食べる「ふれあい給食会」を実施しました。この行事もコロナ禍の3年間は実施できませんでした。

学校にも慣れて、最近は、だいぶしっかりしてきた様子の1年生でしたが、やはり、お家の方と一緒にするのはうれしいですね。いつもとはまた違う、安心しきった笑顔で、おいしそうに食べていました。

1～4年遠足 (5/30)



りの見学、絵付けと手びねりの体験をして、午後は真岡市に移動してプラネタリウムを見学しました。それぞれの場所でたっぷり活動を楽しみ、「出し切った」様子で学校に帰ってきました。

1・2年生は、壬生町のわんぱく公園に行きました。
3・4年生は、益子町で益子焼作

「きらきらカード」始めました

今年度、特に力を入れたいことの一つに「間接ほめ」があります。子どもたちの頑張りやよい行いを周囲の大人がみんなでもめることで、自信をつけ、また、いつも見守られていることを実感することを通して、学校・家庭・地域の一員としての自覚を育てることを目指しています。

その一環として、今月から「きらきらカード」という取り組みを始めました。職員が子どもたちの頑張りやよい行いを「きらきらカード」に記入して本人に渡すことで、学校でも複数の職員がほめ、家に持ち帰ったら、ご家庭でもほめていただくという取り組みです。

つきましては、地域の皆様におかれましても、「元気にあいさつできた」「自分からごみを拾っていた」「下級生の面倒をよく見ていた」等、子どもたちのよい行いを見つけれられた際は、是非、お教えてください。校長宛て、電話(661-6620)でも、お手紙でも、メール(kaido-e@ueis.ed.jp)でも結構です。名前がわからなくても、「〇年生くらいの男(女)の子」等で大丈夫です。もちろん、よくないことも教えてください。しっかり指導いたします。よろしく願いいたします。